

◇◆2025 年 ASEAN 各国の経済状況 その 1 ◆◇

こんにちは。鳥取県東南アジアビューローの辻です。

IMF の見通しによると、2025 年に ASEAN の名目 GDP は 4 兆 3,830 億ドルに達し、日本を上回る見通しとなっており、米国、中国、EU に次いで、インド（4 兆 3,400 億ドル）と並ぶ経済規模になるとされています。

今回は ASEAN 全体と ASEAN 加盟国の中でも GDP が高いインドネシアとタイの経済状況についてお伝えします。

【ASEAN 全体の概況】

2024 年の ASEAN 全体の経済概況は GDP 成長率が 4.7%、2025 年は 4.8%の成長が予想されています。また ASEAN 加盟国それぞれの GDP 成長率は、平均 4%から 6%の間と、世界的に見て高い水準で推移すると予測されています。これらの国々の経済に影響を与える要因として、輸出、観光業、そして外国からの直接投資（FDI）の増加が挙げられます。

一方で今後のリスク要因として、米中貿易戦争による貿易摩擦が挙げられます。特に、2025 年 1 月に就任したアメリカのトランプ大統領の関税政策が注目されます。この政策により、中国のサプライチェーンと ASEAN の対中輸出の減少が予想されます。また、中国の供給過剰により、中国から ASEAN への輸入が増加する可能性があります。これは中国が過剰供給を他国に振り分ける必要があるためです。さらに、中国の生産拠点が ASEAN 域内へ移転することに伴う、ASEAN からの輸出への直接的な影響も懸念されます。

一方、プラスの影響としては、ASEAN は米国への輸出機会を拡大できる可能性があります。これは、米国が中国製品に関税を課すことで、ASEAN 製品が中国製品の代替として機能するためです。この状況は、2018 年の米中貿易摩擦の際に ASEAN が恩恵を受けた貿易ルートの変更や生産拠点の移転と同様のパターンとなることが予想されます。

トランプ大統領は、貿易戦争の激化による政策変更を注視する必要があります。また、外部の金融環境の逼迫に加え、ASEAN 地域の国々における民間部門の信頼性低下や政府の安定性といった国内問題も懸念されます。これらの状況は、投資家による投資の延期や中止を通じて、外国からの直接投資（FDI）の減少をもたらし、ASEAN の成長に間接的な影響を与える可能性があります。

インドネシアの経済状況】

インドネシアは ASEAN で最大の国土面積と人口を誇る国であり、政府は再生可能エネルギー技術の開発と製造業、特に電気自動車（EV）産業への投資に重点を置いています。東南アジアにおける EV 生産の中心地となることを目指しており、政府は生産者と消費者の双方を支援する政策を実施しています。具体的には、自動車メーカーに対する輸入関税の免除や贅沢品販売税



インドネシアの工場生産されるシトロエンの最初のモデル

出典：[jakartaglobe](https://www.jakartaglobe.com)

タイ王国及び他の東南アジア諸国の経済・産業動向、社会動向報告

2025 年 4 月

(PPnBM) の 15%軽減などの税制優遇措置を行っています。この政策は中国の EV メーカーである BYD や GAC Aion、フランスの Citroen などの注目を集め、これらの企業がインドネシアに EV 生産工場を建設しています。

また、2025 年 1 月 1 日から購入税を 3%に引き下げる措置も実施されます。さらに、将来のクリーンエネルギー使用を促進するため、太陽光発電や風力発電への投資・開発も目標に掲げています。

2025 年、インドネシア政府は低・中所得者層の購買力低下に対処するため、総額 516 億 5,000 万米ドルの経済刺激策を発表しました。この政策は付加価値税の優遇措置を中心とし、食品、教育、医療、運輸、エネルギー、低価格住宅、金融サービスなどの分野で付加価値税が免除されます。一方、和牛や輸入果物などのプレミアム商品、高級医療サービスや高等教育などの贅沢品、サービスには、2025 年以降 12%の新税率が適用されます。

【タイの経済状況】

タイ国家経済社会開発評議会 (NESDC) は、2025 年のタイ経済は緩やかな回復基調にあると予測しています。2024 年の 2.6%の成長に続き、2025 年は 2.3~3.3%の成長率が見込まれ、中央値は 2.8%とされています。

タイ経済の成長には、いくつかの懸念材料が存在しています。家計および企業の債務水準が依然として高水準にあり、特に家計債務の残高は 1 世帯あたり 60 万 6378 バーツに達し、2009 年の調査開始以来最高値を記録しています。このことから銀行の融資基準の厳格化が進み、自動車や不動産販売の鈍化につながっているとされています。また、干ばつと洪水の両方の影響を受ける気象条件による農業部門の変動リスクや、主要貿易相手国間の通商政策の影響も懸念されています。

国内投資に関しては、2024 年は投資申請および投資奨励証の発行が増加しており、主に電機・電子機器産業、デジタル産業、自動車・部品産業、農業・食品加工産業の分野での投資が加速しています。これは、自動車産業、特に電気自動車 (EV) システム、再生可能エネルギーへの投資、デジタルインフラの拡大に焦点を当てた政策が実を結んでいると思われる。

2025 年 1 月 1 日、タイはロシアや中国が主導する新興国グループ「BRICS (ブラジル、ロシア、インド、中国、南アフリカ共和国の英語頭文字)」に正式に加盟しました。BRICS は急速な経済発展を遂げている国々の連合体で、輸出機会の拡大、貿易障壁の削減、投資とテクノロジーへのアクセス、物流協力、ビジネス観光

(MICE) の促進を目的としています。また、大国間のゼロサムゲームを回避し、より包括的な国際関係の在り方を提示することを目指しています。主要メンバーはブラジル、ロシア、インド、中国、南アフリカで構成されており、世界第 2 位の経済規模と世界人口の 45.5%にあたる 36 億人の人口を有する、世界的に影響のある国々のグループとなっています。タイは BRICS 加盟国との協力を深化させ、経済的な機会を拡大するとともに、発展途上国間の協力促進や多国間システムの中で相互の利益を最もよく反映させる役割を強調し、BRICS と他の枠組みとの連携を推進していくことを目指しています。



BRICS への加盟を伝えるタイのニュース
出典: [bangkokbiznews](https://bangkokbiznews.com)

タイ王国及び他の東南アジア諸国の経済・産業動向、社会動向報告

2025 年 4 月

鳥取県東南アジアビューロー Tottori-Southeast Asia Trade and Tourism Bureau

担当：辻 三朗 Saburo Tsuji

Address: 1 VASU 1 Building, 12 FL., Room 1202/C, Soi Sukhumvit 25, Sukhumvit Rd.,
Klongtoey-Nua, Wattana, Bangkok 10110

Tel : +66-(0)-2-260-1057

Mobile : +66-(0)-86-358-7298

Mail : tottori@aapth.com

【鳥取県東南アジアビューローの運営法人（鳥取県より業務委託）】

■アジア・アライアンス・パートナー・ジャパン株式会社 <http://www.aap.jp.com/index.html>

タイを中心に、ベトナム・インドネシア・インド・メキシコにて主に日系中堅・中小企業様の海外進出や進出後の会計税務法務を中心とした運営支援業務を行っております。

【免責事項】

■情報の掲載内容には万全を期しておりますが、その正確性、完全性、有用性、適用性についていかなる保証も行いません。また、その利用により生じた被害や損害に関して一切の責任を負いません。

タイ王国及び他の東南アジア諸国の経済・産業動向、社会動向報告書

2025 年 3 月

ワンページタイ経済

項目	単位	2022	2023	2024	2025
GDP 成長率	前年比ベ (%)	2.7	1.9	2.3	2.6 (2024 年)
人口*	千人	69,922	70,104	70,245	70,269 (2024 年)
労働者の数*	千人	40,143	40,674	40,765	40,356 (2024 年)
失業率**	%	1.32	0.98	1.00	1.00 (2024 年)
最低賃金* バンコク	バーツ／日	353	353	363	372
チョンブリー		354	354	361	400
アユタヤー		343	343	350	357
ラヨーン		354	354	361	400
賃金：全国製造業の平均	バーツ	14,305	14,416	14,394	14,394 (2024 年)
インフレ率**	前年比ベ (%)	6.08	1.23	0.06	0.06 (2024 年 1 月)
中央銀行政策金利*	%	1.25	2.50	2.25	2.00 (2 月)
普通貯金率**	%	0.28	0.40	0.39	0.28 (2 月)
ローン金利 (MLR) **	%	5.50	6.83	7.14	7.03 (2 月)
SET 指数*	1975 年：100	1,668.66	1,415.85	1,400.21	1,203.72 (2 月)
バーツ／100 円**	バーツ	26.78	24.82	23.33	22.08 (2 月)
バーツ／米ドル**	バーツ	35.06	34.80	35.29	34.02 (2 月)
円／米ドル**	円	131.38	144.07	153.72	151.96 (2 月)
車販売台数（1 月からの累計）	台数	856,057	702,921	559,255	559,255 (2024 年)
B0I 認可プロジェクト	件数	1,554	2,383	2,953	2,953 (2024 年)
B0I 認可プロジェクト金額	10 億バーツ	618.62	750.12	973.14	973.14 (2024 年)

*期末、**平均